

青少年非行防止・健全育成

ともしび

第119号

発行
長浜市長浜青少年センター
長浜市 市内保町2490-1
長浜市役所浅井支所2階
電話 74-3330

「少年補導(委)員活動を通して」

長浜少年補導(委)員会

会長 堀川 佳孝



日頃は、少年補導(委)員の活動にご理解とご協力いただいております。

●昔と今・補導の変化
私が補導(委)員として活動を始めた昭和63年ごろは、未成年の子どもたちが喫煙している場によく遭遇し、「こらータバコ消せー」「高校生がタバコ吸っていいのかー」と頭ごなしに言っていました。また、パチンコ店への十八歳未満の少年たちの入店もよく目にし「誕生日いつや?」「あと三日我慢すれば十八歳になるのに残念やな」「ほな、さいなら。はよ帰り」。平成に入るとコンビニでの少年たちの蛸集が多

●スマホ・SNSの進歩の中で

「ここは店の前や、何してる?」「用がないならはよ帰り」と言うような感じで補導活動をしておりました。今は、「こんにちは、少年補導(委)員の〇〇です」「君中学生か?何年生?」「なんでおっさんに教えならんのか」「いやや」「そうか残念やな...」と昔と今では少年たちに声を掛けるのも変わって来ましたが。これからは少年たちと同じ目線で、諭すように話し掛けることが補導活動の中では大切だと感じています。

●子どもたちと関わる

少年非行の原因の大きな一つは「居場所のなさ」居場所を求めて不良交友に入ってしまうことがあります。ネットが普及する前は誰と何をしているか、何となくわかったものですが、ネットの普及により匿名性の海に飲み込まれた感があります。そうした中で子どもたちには地域や学校等それぞれで活



8月5日(土) 長浜なつまつり街頭補導

躍できる場を提供するのが、大人の役割ではないかと思えます。自分は「地域で役に立っている」「自分の行動が喜ばれた」等自己肯定感を醸成すること、自己肯定感がなければ規範意識は生まれません。子どもたちにとっては社会参加が大切であり、周囲の関わりにおいて社会参加を目指すことができます。「自分を信じる心」、「自分を見つけること」が大切で、それには人との関わりの大切さ、仲間の力、どのような仲間と良い関わりをするか、子どもたち各々が自分の力を発揮できる社会参加が必要ではないだろうかと思えます。

補導(委)員として、次代を担う子どもたちが健全に成長することを願って。



7月29日(土) フレンドマート浅井店街頭啓発

令和5年度 青少年 非行防止・健全育成 啓発作品

最優秀賞



福永 真央さん
(南中 2年)

最優秀賞

誘惑に 負けない人が 強い人

川村 親次郎さん (高月中 2年)

優秀賞

スマホオフ 家族だんらん 笑顔オン

北野 創士さん (長浜南小 3年)

見つけよう 悪い所より 良い所

溝口 愛巴さん (高月小 4年)

闇バイト 仲間になれば にげ出せない

高木 菜南さん (南郷里小 6年)

万引きで 君の良心 ぬすまれる

元中 明日美さん (高月中 1年)

たくさんのご応募ありがとうございました!

市内小中・義務教育学校より	応募総数	標語	1359点
		ポスター	224点

優秀賞



石内 優衣さん
(東中 3年)



島田 歩武さん
(南中 2年)



田中 友都さん
(南中 1年)



一谷 匠悟さん
(湯田小 5年)

青少年センター「子ども・若者 相談窓口」 月～金 9:00～16:30

学校に行きたくない、働きたいけど上手くいかない、将来への不安など様々な悩みをお持ちの子ども・若者からのご相談をお受けいたします。家族や関係者の皆様からの相談でも結構です。秘密は守ります。電話やメールでお伝えください。

TEL : 0749-74-3330 Mail : nagahama.seisyounen@gmail.com

